



Weekly 第9号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近1週間の介護関連ニュース（ダイジェスト版）をお届けします。
2017（平成29）年5月29（月）～6月4日（日）までの1週間です。
詳細は厚生労働省のHPなどで確認してください。

■自立支援をデータ分析 未来投資会議（5月30日）

政府の未来投資会議は新しい「成長戦略」の素案をまとめた。介護関連では人口知能（AI）を活用したケアプラン作成やセンサー・介護ロボットの活用（30年度介護報酬改定）、書類の半減、科学的に裏付けられた自立支援策を介護報酬に反映させる（31年度以降の介護報酬改定）などを盛り込んだ。

■介護保険滞納で差し押さえ最多 介護保険事務調査（5月31日）

厚労省の28年度介護保険事務調査（28年4月1日現在）によると、27年度に保険料を滞納して資産を差し押さえられた被保険者は1万3,371人で前年度より3,253人増えた。経済的な理由が多いとみられている。

■個人情報取扱いガイダンスQ&Aを作成（5月30日）

個人情報保護制度の見直しに伴い、厚労省は「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」に関するQ&A（事例集）を作成した。

■ユニットケア研修の実施要綱を改正（6月1日）

厚労省は「ユニットリーダー施設管理者研修」及び「ユニットケアリーダー研修」の実施要綱を改定し、都道府県などへ通知した。30年4月1日施行。新要綱によると、原則3日程度の講義及び演習とし、講義の一部をe-Learningでの実施も可能。研修修了6カ月後、運営計画の進捗状況を評価して都道府県または研修受諾団体に報告するなど。

■出生者100万人割れ 平成28年人口動態調査（6月2日）

厚労省の28年度人口動態統計（概数）によると、出生数は97万6,979人（前年比2万8,698人減）で、初めて100万人を割った。最も出生率の高かった「30代前半」が下落し、「30台後半から40代前半」が上昇、晩産化が続いている。合計特殊出生率（概数値）は1.44、前年（確定値）より0.01ポイント下落。一方、死亡数は130万7,765人、自然減33万786人でともに過去最多を更新した。

■処遇改善加算調査10月実施（6月2日）

介護給付費分科会・介護事業経営委員会は、今年4月実施の「介護職員処遇改善加算」の調査案を大筋で了承し、分科会に報告することを決めた。加算の算定や賃金の引き上げ状況などを調べる。今年10月実施、来年3月検証の予定。